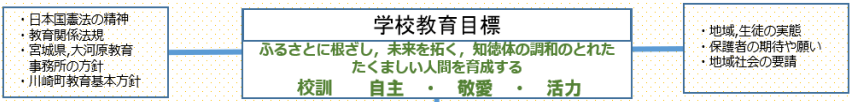


令和8年度 川崎町立富岡中学校の教育 運営構想図



学校経営の基本姿勢: 生徒や保護者の心に寄り添い、教員の学びを生かして教育活動を実践する。
 生徒や保護者を勇気づける(語りかけて励まし、認めて育てる)・省察力を動かせる(気づく・分析する力・解決・成長を促す力)
 教員の学びを実践に生かす(チーム富岡として、新たな知見を取り入れながら組織的に対応する)

目指す生徒像		
知	徳	体
未来を拓くために、自主的に学び、考える生徒(自主)	「『すずらん』に思いやり・助け合い・奉仕・自然愛・感謝」を体得し、敬愛の心を持つ生徒(敬愛)	自分の良さや可能性を信じ、活力に満ちた健やかな心身を鍛える生徒(活力)

目指す学校像	目指す教師像
<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の学びを支え、「確かな学力」を育成する学校 ○「すずらん」の心を育み、挨拶と笑顔にあふれる学校 ○生徒一人一人が大切にされ、安心・安全できれいな学校 ○社会に関われ、特色ある教育活動を推進する学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業力と生徒指導力の向上に努め、日々学びを実践に生かす教師【自主】 ○教師としての使命感を持ち、人間性豊かで、教育愛に富む教師【情熱】 ○組織の一員として自覚を持ち互いに支え合い生徒・保護者へ、地域に信頼される教師【協働】

学校教育目標を達成するための重点施策 令和8年度のテーマ: 考え・話し合い・成長・未来の自分をつくる

知: 未来を拓くために、自主的に学び、考える生徒を育成するために(自主)	徳: 「『すずらん』に思いやり・助け合い・奉仕・自然愛・感謝」を体得し、敬愛の心を持つ生徒を育成するために(敬愛)	体: 自分の良さや可能性を信じ、活力に満ちた健やかな心身を鍛える生徒を育成するために(活力)	社会に関われ、特色ある教育活動を推進する学校であるために
○学力の向上・指導力の向上	○知徳体の調和のとれた生徒の育成を促す教育活動の推進	○積極的な生徒指導 ○安全教育の充実	○社会に関わられた教育課程
<ul style="list-style-type: none"> ①単元ごとの形成的評価を生かした学習と授業の充実に努める。 ②学びのPDCAサイクルを働かせ、明確なわらいと確実な振り返りにより、生徒に学びの実感と次の学習への意欲を持たせるようにする。 ③「わらいの明確化と効果的な振り返りにより学びの課程を認知させ、学び方を学ばせるとともに学びを実感させることのできる授業づくり」 ④自分の考えをもち、聞き合い、考え合うことのできる授業づくり ⑤「主体が対話的で深い学び」の授業改善の取組の蓄積、結果の共有を行い、協働体制での校内研究を進める。 ⑥ICT機器を活用した指導の工夫と実践を行い、効果的な学び合いができる授業づくりを努める。 ⑦授業の振り返りを生かして家庭学習の見直しをもたせ、家庭学習の自主化を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ①教育活動全体を通して、富岡中学校で育まれてきた「すずらん」の心「思いやり・助け合い・奉仕・自然愛・感謝」の育成を図る。 ②学年間の連携を密にし、協働で進める道徳科の指導法の工夫・改善を図りながら、「すずらん」の心に根ざした道徳の実践力をもつ生徒の育成を図る。 ③縦断的・活動をはじめとした、他者の個性や立場を尊重し、良さを認め合う姿や教育活動の展開を話し、他者の意見に耳を傾け、自分との意見の違いを理解し、建設的に調整できることのできる授業づくり ④総合的な学習の時間(社会体験や自然体験、地域に根ざした活動等)を充実させることにより、ふるさとの良さを知り、ふるさとを愛し、誇りを持たせる。 ⑤特色ある教育活動の展開を通じ、地域を知り、地域を愛する心の育成 ※挨拶・基本的な生活・学習習慣 ※話し合い活動の継続的指導 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒指導の充実に努める。 ・生徒の心に寄り添い発達支持的生徒指導を充実させる ・「語り掛け、励まし、認めて、育てる」指導の実践 ・個に応じた不登校生徒への丁寧な支援 ・教育相談部を充実させ、いじめ・不登校の未然防止のための発達支持的生徒指導・教育相談を充実させると共に、いじめ問題に対する組織的対応や関係機関との連携強化を図る。 ②総合的な学習の時間(社会体験や自然体験、地域に根ざした活動等)をはじめとした教育活動において、生徒一人一人の良さを認める場を設定し、生徒の達成感や自己肯定感を高める。 ③安全教育の充実を図り、自分の命は自分で守る意識を育てるとともに、地域の安全に貢献する心を育てる。 ・危機管理能力(知識及び判断力、行動力)の育成のための防災訓練の工夫と充実 ・「自分事」としての防災意識を高めるための体験的な学習の充実 ・地域の安全に貢献する心の育成 ※日常の部活動や月例マラソンによる体力の向上と粘り強く努力する姿勢の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校に関する情報の発信に努める。 ・学校だよりの学区全戸配布 ・学校ホームページの定期的更新 ②家庭や地域、他校、関係諸機関との交流・連携事業の推進を図る。 ③地域連携の充実を通じ、教育の質の向上や教育活動の発展を図る。 ・地域の教育力、人材、外部講師を活用した教育実習 ・地域貢献活動の充実と適正化(スマイルロードプログラム活動) ④学校評議員会や学校評価を活用し、学校改善に努める。

4月	8日(水) 始業式・入学式 10日(木) 新入生オリエンテーション 18日(土) 授業参観・学年懇談会・父母教師会総会
5月	1日(金) 生徒総会 13日(水) すずらん採取 19日(火) 3年修学旅行(～21日)、1年校外研修 19日(火) 2年職場体験(～20日) 30日(木) 中総体1日目 31日(金) 中総体2日目
6月	11日(木) 大河原地区陸上大会(～12日) 19日(金) 1学期中間考査 23日(火) 1年救急救命講習 30日(金) 1年生自然教室(～1日)
7月	1日(金) 2年上級学校訪問・自主研修 10日(金) 授業参観・学年懇談会・情報モラル教室 19日(金) 県中総体(～23日) 24日(金) 家庭訪問・3年三者面談(～28日)
8月	22日(土) P T A親子奉仕作業 31日(月) 1学期末考査(～1日)
9月	9日(水) 1年防災学習・2年船岡支援交流会 26日(土) 大河原地区新人大会(～27日)
10月	5日(月) 生徒会役員選挙 9日(金) 1学期終業式 15日(木) 2学期始業式 18日(日) レイクサイドマラソン 24日(土) 富中祭 30日(金) 秋しまい・スマイルロード
11月	16日(月) 2学期中間考査 20日(金) 生徒会レクリエーション 30日(月) 三者面談(～4日)
12月	11日(金) 授業参観・学年懇談会
1月	22日(金) 職業人講話
2月	8日(木) 学年末考査(～9日) 12日(金) 授業参観・PTA研修・学年懇談会
3月	4日(木) 巣立ちの集い 5日(金) 同窓会入会式 6日(土) 卒業式 24日(木) 修了式 25日(木) 第1回1日入学 29日(金) 離任式



学校沿革

- 1 開校 昭和22年4月1日(4月16日 開校式)
平成3年8月18日(新校舎落成)
- 2 施設の概要 敷地面積 30,718㎡ 校舎床面積 1,535㎡
特別棟床面積 2,70㎡ 屋内体育館 740㎡
川崎町の東部に位置し、基石と支倉の二つの地区に跨る。山間で豊かな自然に囲まれており、地域の活動を通じた結束力強いものがある。基石地区には支倉台の団地が開発されているが、全体的には生徒数の減少が見られ平成24年には、学区内の二つの小学校が統合し、現在の富岡小学校となった。保護者の価値観は多様であるが、学校教育に対して協力的である。



令和8年度職員

校長	鈴木 直美	学校CIO	小川ゆかり
教頭	山信田 孝平	地域連携	PTA
教諭	山本 誠治	教務主任	2年主任
教諭	鈴木 誠治	社会	1年主任
教諭	佐藤 翔	保健	1年主任
教諭	若瀬まゆみ	水屋	1年担任
講師	菅谷 一之	印刷室	1年担任
講師	伊藤 哲也	校長室	1年担任
講師	藤田美与子	職員室	1年担任
講師	高橋 豊	倉庫	1年担任
講師	大塚 崇	職員室	1年担任
講師	鎌谷 貞保	職員室	1年担任
講師	國志 翔子	職員室	1年担任
講師	小松 美穂	職員室	1年担任
講師	角田 律典	職員室	1年担任
講師	木原 広美	職員室	1年担任
講師	吉津 成子	職員室	1年担任
講師	佐藤 深	職員室	1年担任
講師	依藤 アレン	職員室	1年担任
講師	依藤 深	職員室	1年担任
ALT	ヴィヴィアン	職員室	1年担任
ALT	アレン	職員室	1年担任

部活動担当

野球	山信田 孝平	高橋 豊	伊藤 哲也
卓球	大塚 崇	藤田美与子	若瀬まゆみ
	佐藤 翔	鈴木 誠治	鎌谷 貞保
	國志 翔子		

生徒在籍数	学年	男	女	合計
	1年	4	1	5
	2年	6	3	11
	3年	5	6	11
	計	15	10	25

校舎平面図

